

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	36900
事業名	学校増築費					
評価担当課	所属名	教)生涯学習部 学校施設課				
	課長名	宮野	担当者名	竹山	電話番号	011-211-3835
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	将来的に普通教室、特別教室等が不足し、他室の転用による一時的な応急対応が困難な学校について、良好な教育環境を維持するために学校施設の増築を行う。			
		長期	全市的に児童生徒数は減少しているが、都心部や宅地開発が行われている郊外では増加傾向となっているほか、国において中学校3年生までの35人学級実現が計画されていることから、普通教室等が不足する学校が増加する恐れがあるため、良好な教育環境を維持する必要がある。			
	取組内容	教室不足が見込まれる学校について、増築工事等を行う。 ・札幌緑小 校舎増築等				
	実施結果	・札幌緑小の増築工事に伴う内部改修工事 ・新発寒小の増築工事に係る実施設計				
事業実施における工夫点	児童生徒数や住民基本台帳上の幼児数を基礎とした将来的な推計に基づき、事業の必要性や適切な時期について適宜検討している。札幌北中に関しては、当面は教室転用にて対応する方針とした。今後も児童生徒数の推移に留意しながら、増築の必要性について検討していく。					
対象者	児童生徒	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律					
他都市の状況	他都市でも同様の事業を行っている。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	551,910	82,000	81,427	72,000	
うち特定財源	420,166	0	0	70,989	
人工	1.0	1.0	1.0	0.5	
人件費	7,200	7,200	7,200	3,600	
計(事業費+人件費)	559,110	89,200	88,627	75,600	
事業費の内訳	令和3年度決算	・札幌緑小学校 増築に伴う内部改修ほか工事 81,427千円			
	令和4年度予算	・新発寒小学校 実施設計及び増築工事 72,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	整備内容は児童数等によって変動があるため、指標は設定しない			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	増築工事実施校数(累計)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
		2校	2校	3校	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	札幌緑小の増築工事に伴い、レイアウト変更や備蓄倉庫の新設等の内部改修工事を実施した。また、当初計画にはなかったが、最新の児童生徒数の推計の結果、新発寒小は将来的な教室数の不足が見込まれたことから、校舎を増築することとし、増築工事に係る実施設計(1年目)を実施した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	地域の開発状況や転出入の傾向等を分析したうえで、将来の児童生徒数及び学級数を算出し、事業対象校の選定や実施時期の決定を行っているため、事業ボリュームは適切である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	札幌緑小及び新発寒小は、大規模な宅地造成が行われた地域を校区に持つ小学校であり、普通教室や多目的室等が不足した状況にあったことから、良好な教育環境を維持するという観点で、事業の手法は適切である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	良好な教育環境を維持するために、必要な学校施設整備を行うことができた。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	なし				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	児童生徒数の推計から、適切な時期に事業を実施することができた。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 児童生徒数の推計に基づき、適切な時期に必要な施設整備を行う。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 児童生徒数の推計に基づき、適切な時期に必要な予算を計上する。		見直し効果額	0 千円